



# ひらき山

校訓 強く・正しく・むつまじく  
校長 森 智子

## HOPE FOR TOMORROW (明日への希望)

～ 魂(心)は年をとらない! ～

先日、日本を代表するサックス奏者で JAZZ ミュージシャンの渡辺貞夫氏のコンサートに行ってきました。私と同年代以上の方は、ご存じの方も多いと思いますが、資生堂：ブラバスの CM (カリフォルニア シャワー) を作曲されたり、米国バークリー音楽大学より音楽博士号を授与されたり、作曲家・写真家としても御活躍された方です。彼は、御年 93 歳です。コンサートに向かう前は、昔バリバリ演奏していた輝く姿を観てただけに、衰えた演奏や姿を見聞きすることは、なんだか寂しいような気になり、躊躇する自分もいました。しかし、そんな気持ちは、コンサートが始まり1フレーズ聞いただけで吹っ飛びました。「歳をとったら全てが衰えてくるもの」と思い込んでいた自分を猛省しました。考えが一変しました。彼は、92歳時の婦人公論のインタビューの中でも、



「僕の中では、何も変わっていない。」「もっとステージで演奏したい。」「これでいいと思ったことは、一度もありません。これから常にチャレンジです。」と語っていましたが、その言葉を体現しているようなエネルギッシュなコンサートでした。確かに、歩く姿や立ち姿に少し年齢を感じさせる部分もありましたが、93歳の年齢で、2時間余り立ちっぱなし・演奏しっぱなしの体力と肺活量のすごさに圧倒されました。そして、ユーモア混じりの MC を聴き、「人の魂(心)って歳をとらないんだなあ。」としみじみ思いました。

コンサートのテーマは、「HOPE FOR TOMORROW」で、和訳すると「明日への希望」「未来への期待」となりますが、このテーマを選んだ彼の精神的な若さ、魂(心)の若さにも脱帽でした。

最後は、会場にいたみんなが席から立ち上がり拍手を送る最大級の賛辞(スタンディングオベーション)で幕を閉じました。

私事ですが、私も60歳を迎えました。自分の中では「一区切りの歳」という気持ちがありましたが、このコンサートを受けて、「まだまだだなあ。」と反省し、嬉しくもなりました。「HOPE FOR TOMORROW (明日への希望)」をもって、次のステージ(第二、第三の人生)もわくわく胸をときめかせながら生きていこうと思いました。学校経営の中にも謳っていますが、「本者(本物)がもつパワー」「感動体験」は、人生の扉を開けてくれます。戸口の子供たちにもたくさん感動を味わいながら成長して欲しいと願います。

## 新1年生体験入学・入学説明会

2月12日、新1年生体験入学・入学説明会がありました。大勝保育所・健児こども園から、元気がかわいい4人の子供たちがやってきました。来年度入学予定者は、西村心翔(みと)さん、森島蒼介(そうすけ)さん、森紫乙(しゆい)さん、中田紗音瑚(さんご)さんです。4月9日の入学式には、多くの方々に御臨席いただき地域ぐるみでお祝いしていただけると嬉しいです。



## 子ども博物学士!

～ 研究発表 がんばったよ! ～

2月7日(土)、りゅうがく館で、子ども博物学士講座の研究発表会と閉講式がありました。研究発表会では、町内から4校6チームが発表したのですが、我が戸口小からは、1年生の鈴木結人さんが発表してくれました。この講座で「防災」について学んだことから、「多くの防災バック」というテーマで、防災バックの中身について紹介してくれました。一生懸命がんばっていました。多くのことが学べる子ども博物学士講座! 受講生が増えると嬉しいです。



## ちょっといい話! (わくわく学級の通信から)

火曜日、教室の隅で動かないヤモリを見つけました。生きていそうな、死んでいるような、よく分かりません。咲人さんに、「咲人さんはヤモリ苦手?」と尋ねると、「大丈夫」と答えたので、「だったら、このヤモリを外に出して日の当たる所に置いてくれない?死んでいるかもしれないけど、もしかしたら寒くて動けないだけなのかもしれない。」と頼みました。すると、快く引き受けてくれ、渡り廊下の日の当たる所にそっとヤモリを下ろしました。ヤモリが動かないので、死んでいたのかなと思いましたが、咲人さんがヤモリの背中を優しくなでると、ゆっくりと歩き始めました。咲人さんのハンドパワーと優しさがヤモリに伝わったのかもしれない。

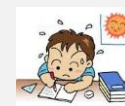
## 第3回 学校評議員会

2月4日に、今年度最後の学校評議員会を開催しました。今年度の反省と来年度の学校経営について説明し、意見交流・共通理解を図りました。評議員の皆さんには、日頃から教育活動に参考となる様々な情報の提供やアドバイス、校内の安全点検など、いつも温かなバックアップをいただいています。感謝の気持ちでいっぱいです。1年間、大変お世話になりました。有り難うございました。<評議員の皆さん> 山口利博さん・植田敏博さん・泉一成さん 中村健太郎さん・山口千春さん

## 詩の広場: 2年生

題「じごくの水曜日」 松元絢叶さん 作  
水曜日

「宿題ぜんぶおわらせないとお留守番」  
とお母さんに言われて  
せっせ せっせ じごくだな!



題「コムとボールあそび」 福原明莉さん 作

コムをゲージから出した。  
コムがボールをもってくる。  
いっしょにあそぶ。  
ボールを投げたら ドアに 「ドン」!  
2人でおこられ ショックだ 「ワン」!



## 内地の歴史・島の歴史

2代前の戸口小校長で大和村教育長を退任されました。農原弘久先生が来校され、戸口小の児童に、「ヤマトの歴史・シマの歴史」について講義をしてくださいました。ヤマトとシマを比較しながら旧石器時代から現代に至るまでの歴史を分かりやすく教えてくださいました。様々な変動の中、たくましく生き抜いてきたシマの先人を改めて誇りに思う1時間でした。



## お琴の演奏にびっくり

2/5(木)は、3・4年生担当の音楽集会でした。な・な・なんと、舞台にはお琴が置かれ、その前に朝椋平さんと山口琉雅さんが座っているではありませんか! どうなるのかなあと見守っていると、二人のお琴の演奏が始まり、次に雪丸教諭のピアノ伴奏が加わり「さくらさくら」の合唱奏となりました。毎年お正月に流れる「さくらさくら」のあの音色です。いつの間に練習したのかとびっくりしました! もちろん歌もとても上手でした。様々な体験を積んで、成長していく戸口っ子たちです!!



## 3月 行事予定

- 2日(月) 卒業式練習開始
- 9日(月) 劇団四季 ミュージカル鑑賞(高学年)
- 11日(水) 中学校卒業式
- 19日(木) 卒業式会場準備
- 20日(金) 祝:春分の日
- 24日(火) 卒業式
- 25日(水) 修了式・離任式



佳作 題「僕の好きな道」

六年 河波 理仁

「ヒュルルル」これは、ぼくの帰り道に聞こえる鳥のなきごえだ。ぼくは、学校からの帰り道が好きだ。ぼくの住んでいる戸口は、元気に鳴く動物やきれいな海に囲まれており、ぼくの家の近くには、きれいな川がある。そんなきれいな川の中には、魚やきれいな砂、植物がある。そんな景色を見ているとぼくの心は、とても和やかになる。きれいな川の左側には、たくさんのお家がある。その家の人たちは、ぼくが帰っている。

「おかえり。」  
という言葉をかけてくれる。ぼくは、その言葉を聞いて、うれしくなる。その道路は、時に、たくさんの人でにぎわう。そう、八月踊りだ。八月踊りの時は、みんな、楽しくおどったり、歌ったりする。その道路の左側の、ちよっとした遊べる場所の草むらには、トカゲや木の上に、「ギャーギャー」と鳴くルリカケスなどがある。午後には、真っ赤に光った太陽がこちらを見てくる。ぼくは、立ち止まって、その光景を見る。その景色を見て、ぼくの心は、一瞬にして満足する。

その景色は、一瞬にして終わるが、ぼくは、この景色をずっと見ていたい。でもこの壮大な景色を、独り占めしたい反面、みんなに見てもらいたい気持ちもある。ぼくは、そのため、たくさん生き物が住みやすい環境にするように、「ミミ」の減量化を心がけている。しかし、最近戸口集落には、「ミミ」が落ちていくことが多い。だから、ぼくは、「ミミ」拾いも始めた。ゴミが入っている袋をカラスが開け、それを間違って食べてしまった鳥もいる。その死体を見て、心がいたむ。だから、少しでもゴミが出にくくする工夫をしたし、「ミミ」の出し方にも気をつけたい。

ぼくの小さな環境を守る取り組みがいつか、環境を守る大きな貢献に繋がると信じて今日もゴミを拾い続ける。大好きな帰り道を守っていくために。

豊かな自然に包まれた戸口集落の中で、心も豊かに育っている理仁さんの様子が、よく表れたエッセイでした。  
「ぼくは、学校からの帰り道が好きだ。」と書かれていましたが、とても素敵なことです。郷土を誇れる子供たち！素晴らしいです。

第12回たつごうエッセイコンテスト表彰式

2/14(土)に、第12回たつごうエッセイコンテストの表彰式が行われ、小中学生の部で戸口小6年生の河波 理仁さんの作品が佳作に選ばれました。今年度のテーマは、「道」と「田中一村」でした。理仁さんは、「道」を選択し書いてくれました。おめでとう。※右参照



理仁さん

戸口っ子：各種スポ少大会・奄美市美展で大活躍

○ サッカー 優勝

2/7 ウケムン少年サッカーCUPがありました。U-10に4年生の山田帆南飛さんが出場し、見事優勝をはたしました。おめでとう。よくがんばりました。

2/15 池野翁杯がありました。6年生の金井蒼二郎さん、山田昊南翔さんが出場し優勝しました。よく頑張りました。おめでとう！

○ バレーボール 優勝

2/22 龍郷町卒業記念バレーボール大会が開催され、熱戦を繰り広げ、見事、優勝に輝きました。よくがんばりました。おめでとう！

○ 奄美市美展 特選

4年生 南 光涼さんが 出品し、見事特選になりました。おめでとう。よくがんばりました。

泥染め・郷土料理体験

総合的な学習の時間に、奄美の文化について探究学習をしていた3・4年生！学習のまとめの段階に入り、泥染め体験と郷土料理(油そうめん)作りを行いました。これまでずっと調べてきたことを、体験を通して深く理解することは、学習にとって、とても大切なことです。奄美の文化を知ること、ますます奄美が好きになり、郷土を誇れる子供に育つことでしょう。金井工芸さん、全面協力、ありがとうございました。



金井工芸にてTシャツを泥染め！



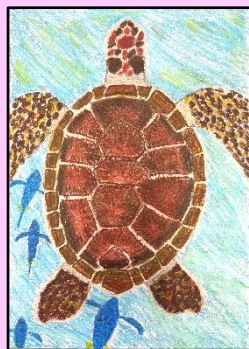
包丁を使い上手に野菜をカット！

おめでとう！  
田中一村展 入選

入選作品



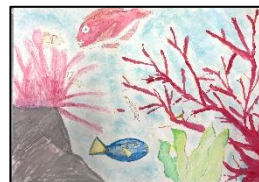
4年山口由莉さん  
「自然がいっぱい  
マングロープ」



6年山田昊南翔さん  
「奄美のウミガメ」



3年栄桜音さん  
「夏の海とアダン」



6年赤尾凜さん  
「大好きな海」



3年牧主煌ノ介さん  
[アカショウビン]



6年河波理仁さん  
「自分の好きな海」



4年山田帆南飛さん  
「ぼくのヒラタクワガタ」



6年牧主拓誠さん  
「奄美の魚」

父ちゃん・母ちゃんの夢授業

2/14(土)に、毎年恒例の「父ちゃん・母ちゃんの夢授業」を開催しました。

今年は、保育士の栄麗さんと美容師の松元友絵さんに来ていただき、それぞれの仕事内容や夢について語っていただきました。また、仕事に関係する道具を持参していただき、子供たちは、楽しみながら体験的に学ぶことができました。いつも身近にいて声をかけてくださるお母さんたちの、「その道のプロ」としての姿は、とても格好よく新鮮に感じたようです。

戸口っ子の中からも保育士や美容師を目指す子供たちもでてくることでしょう。栄さん、松元さん、お忙しい中、ありがとうございました。



戸口小：全国表彰  
祝 全国健康づくり推進学校表彰

「健康づくりのために、指導の計画が適切に実践され、具体的な健康課題について、学校・家庭・地域社会が連携し、課題解決に向けて成果を上げている学校」として、鹿児島県から推薦をいただき、資料審査の結果、日本学校保健会から「優良校」として表彰していただきました。東京での表彰式に齊藤教頭が参加し賞状と盾を戴いてきました。周りのみなさんのお陰です。ありがとうございました。

